

個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	岡山県青少年教育センター閑谷学校			所在地	備前市閑谷784		
敷地面積	27383.07 m ²			棟数	21 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	5819.03 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	国宝を有する特別史跡「旧閑谷(しずたに)学校」の環境と伝統を保護・継承するとともに、心身ともに健全な青少年を育成する。						
【想定される自然災害】							
予想震度		5弱		津波		—	
						浸水	
建築規制		都市計画区域外					
エネルギー使用量 (2016年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)			
	251,692 kwh	32 m ³	9,817 m ³	17,346 0			
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし						

1 施設内建物の概況

名称	本館	ロッジ棟	
築年(西暦)	1991年	1990年	年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	木造 1階	造 階
建築面積	2,265.57 m ²	627.34 m ²	m ²
延床面積	4,513.90 m ²	627.34 m ²	m ²
主要な用途 (室名等)	研修室(5室) 宿泊室(18室) 指導者室(6室)	大ホール 指導者室(2室) 管理室(1室)	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備	
利用状況	高	中	
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜:有る場合は不適 ※5 地盤沈下:有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	・設備等の定期更新を実施する。
ロτζ棟	・設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

設備更新等
劣化の状況を確認しながら、設備等について順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">屋上防水</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">非常用発電機</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">外壁改修</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">厨房床改修</div>				受水槽・高架水槽 揚水ポンプ 動力消防用ポンプ				
ロτζ棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					高架水槽					

4. 概算費用

・総額 1億円(設備等の定期更新)